

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 18' 30.50"	
				経度	135° 50' 19.10"	
上堂原橋 (フリガナ)カミドウハラハシ	農道羽根垣内線	奈良県吉野郡黒滝村大字堂原地先				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
奈良県黒滝村役場	2020.2.4	河川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録					点検責任者	
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	ボルトの脱落	写真 1 主桁03		2020.2.4
	横桁	Ⅱ	ボルトの脱落	写真 2 横桁02		2020.2.4
	床版	Ⅰ				
下部構造	Ⅰ					
支承部	Ⅰ					
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)



点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅱ	桁の添接ボルト脱落が見られる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1976年	30.50m	4.10m
<div> <div>起点</div>  <div>終点</div> </div>		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)  
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の  
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁03)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>上部構造(横桁02)【判定区分: Ⅱ】</p> 
<p>支承部【判定区分: 】</p>	<p>下部構造【判定区分: 】</p>